

みんなで ともに 乗り越えよう

町長が福島県知事に「復興祈念公園」の設置を要望しました

4月9日、馬場町長と双葉町の伊沢町長は吉田県議立会いのもと、東日本大震災による犠牲者の追悼と震災・原発事故の教訓を後世に伝えるための「復興祈念公園」を両町にまたがる沿岸部の地域に設置するよう福島県の内堀知事に要望しました（復興祈念公園の設置には他の市町も手を挙げています）。

また、アーカイブ施設（震災の記録や資料を保存・展示）の併設も求めました。

*復興祈念公園の設置場所は県が選定・整備し、追悼施設は国が公園内に設ける予定です。



問 復興推進課 TEL 0243(62)4731

なみえの あの店この店

問 復興推進課情報統計係 TEL 0243(62)4731

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

町を有害鳥獣から守ります

4月9日、役場二本松事務所で平成27年度の浪江町有害鳥獣捕獲隊の委嘱状交付式が行われ、町長は「町内にはイノシシ、アライグマ、サルなどが増えてきている。農地の保全と町の復旧のために捕獲隊の皆さんのお力添えをお願いしたい」と挨拶しました。

町は今年度も捕獲隊を中心に、有害鳥獣対策の取り組みを続けていきます。



左から 隊長：牛渡信吾さん、副隊長：今野悦男さん、山田勤さん、鶴島一夫さん、北正勝さん（当日は欠席）

問 産業・賠償対策課農林水産係
TEL 0243(62) 1107

ふるさとを離れ、ふるさとを想いながら避難先であらたにスタートした企業・店舗の皆さんを応援してください。

掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください

ヘア&メイク中里（旧・ピューティサロン中里）

中里より子

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字大六田6-4

TEL (店) 024(954) 9035

TEL (携帯) 090(7662) 0592

町の農業再生に向けて

浪江町農業再生プログラムの
平成26年度の実施状況を報告
します

浪江町は、「ふるさとなみえ
を再生する」という基本方針の
もと、関係する農業団体とともに、
農業再生に向けた取組みを
「浪江町農業再生プログラム」と
してまとめました（平成27年1
月号に記載）。

今回は、本プログラムの初年
度にあたる平成26年度の実施状
況を報告します。

平成26年2月に、浪江町では
じめて酒田地区に農事復興組合
が設立されました。除染により
表土剥取り・客土が行われた農
地は養分が低い状態です。ま
た、除染後の農地は、管理され
ずには放置されると荒廃地に戻つ
てしまふため、酒田農事復興組
合は除草や耕耘を実施し、農地
保全活動を行いました。

また、高瀬・立野地区でも農
事復興組合が設立されました。

農地保全



酒田地区 保全作業後の農地

実証栽培(水稻)

酒田地区で震災後初となる稻
の作付けが実施され、「コシヒ
カリ」7反（3,630kg）、「天
のつぶ」6反（3,180kg）が
活動が進められます。

現在、レンゲソウ・なたね
が栽培されまし
た。景観作物の作
付けは、地域に美
しい景観を形成
し、除染後農地の
地力を回復させ
ることが期待され
ます。



実証栽培(景観作物)

酒田地区で景観作物として、
コスモス、レンゲソウ、なたね
が栽培されまし
た。景観作物の作
付けは、地域に美
しい景観を形成
し、除染後農地の
地力を回復させ
ることが期待され
ます。



収穫されました。収穫された米
は全量全袋検査をし、放射性物
質の基準値を大幅に下回ること
が確認され、除染後の農地で安
全な米を生産できることが実証
されました。

また、山形県に避難中の鈴木
酒造㈱により、実証栽培でと
れた米を使った日本酒（「希(ね
がい)」「望(のぞみ)」）が製造され
ました。この日本酒は、常磐道開
通イベントで提供したほか実証
栽培協力者に記念品として寄贈
しました。

取組み内容一覧

(1) 農地保全・農地の集約化

- ・酒田地区で農事復興組合によ
る農地保全活動を開始しまし
た。
- ・高瀬・立野地区でも農事復興
組合を設立しました。

(2) 農業用施設整備

- ・ダム・基幹水路復旧
- ・平成29年度に南相馬（小高）
へ給水開始の目標を設定しま
した。
- ・大柿ダム本体の復旧および普
及部分の除染を開始しました。

(3) 実証栽培・担い手の育成

- ・施設復旧整備計画方針を作成
しました。
- ・浪江町内で自動ラック式低温
倉庫の設置について検討しま
した。



日本酒
「希望」
「望」

(小)小麦

水稻・麦・景観作物・野菜・
花卉について試験・実証を実施
しました。

(水)稻

酒田地区で震災後初の作付け
しました。

(花)卉

避難指示解除後に、農地保全
から管理耕作へ移行していくた
め、酒田地区で水を活用しない
妻の実証栽培を実施中です。

*ゆきちから
2反4畝

幾世橋地区でトルコギキョウ
と耐寒性花卉の通年栽培を実施
しました。

ここから下は広告です。

双葉ホンダモータースです。本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

ACTY TRUCK
新色登場 ナイトホークブラック・パール



充実装備で街にも
映える働き者



Honda Cars 福島県央 本宮店
TEL 0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
TEL 0248-76-3115

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

農業委員会、認定農業者、復

興組合、浪江町の農業農地を考
える会等の農業者と意見交換を
実施していきます。

担い手の育成

農業委員会、認定農業者、復
興組合、浪江町の農業農地を考
える会等の農業者と意見交換を
実施していきます。

北幾世橋地区での実証栽培 の協力者を募集しています

北幾世橋地区で、「營農再開をめざす会」と一
緒に野菜の実証栽培に協力していただける農業
者を募集しています。

なお、栽培品目等の条件によってご希望に添
えない場合があります。あらかじめご了承くだ
さい。

応募方法

産業・賠償対策課農林水産係までご連絡
ください。

TEL 0243(62) 1107

問 産業・賠償対策課農林水産係 TEL 0243(62) 1107